

事業所名

ミライズクルー（放課後等デイサービス）

支援プログラム（参考様式）

作成日

2025 年

11 月

1 日

法人（事業所）理念		私たちは、様々な困難や苦手なことを抱える子ども達に対して、個性や可能性を尊重した必要な支援を行います。また、スタッフとの関わり、遊びや勉強の成功体験を積み重ねることで、子ども達が学校や社会に積極的に参加する意欲や自信を持ち、将来的な自立の実現に向かって行けるようになることを一緒に考え行動したいと考えます。										
支援方針		5領域（健康・生活、運動・感覚、認知・行動、言語・コミュニケーション、人間関係・社会性）を考慮した療育を行います。利用者、家族、学校との包括的な連携やチームとしての活動を考えながら、個々の子どもが持つ特性や必要な支援を個別に設定します。様々な困難な苦手なことを抱える子ども達にとっての居場所の確保と進路相談、学業が苦手な子どもにとってのスモールステップ方式の学習支援そして社会性訓練や遊びやイベント活動などの楽しい時間をバランスよく行います。										
営業時間		14 19	時	25 00	分から	18 21	時	15 10	分まで	送迎実施の有無	なし	
		支 援 内 容										
本人支援	健康・生活	生活全般のリズムや食事、身支度、整理整頓、余暇活動などが乱れやすい傾向がある子どもにとって、叱られることやがんばりを強く要求されるようなことが多々あると思います。まず、当放デイを利用することで決められた時間やルールの中で楽しく過ごすという習慣や成功体験を通じて、生活スキル全般の向上を図ります。また、認知特性やメンタル面での課題がある場合には専門機関や医療機関との情報交換や連携を通して、チームとして支援を行うことができるように努めます。										
	運動・感覚	読み飛ばしや見間違えなど目と手の協応が必要な子どもに対して、迷路・パズル・立体図形模写などのトレーニングを実施します。また、書字量の調整や練習量の調整を適宜行いながらエラーレスとなる練習や療育を実施します。また、大型ディスプレイを用いての感覚統合訓練など幅広く対応いたします。										
	認知・行動	がんばり、やる気といった抽象的な観念ではなく、より具体的な例や事物を用いて情報の考え方や受け取り方を整理します。そのことで行動面の変容につながるような支援を行います。ソーシャルストーリーブックや考え方をまとめるワークブック作りなど適切な教材を選定してゆきます。また、本人の希望や意志を確認しながら学習支援や遊びを行うことで成功体験を通じて自己肯定感の向上を図ることができると考えております。										
	言語 コミュニケーション	安心・安全な環境の中でスタッフと言語的・非言語的な関わりを行いながら自分自身を表現することや自己理解を深めます。また、ロールプレイやモデリング学習を通して基本的なコミュニケーションの行い方を練習します。また、本人の希望や意志を確認しながら学習支援や遊びを行うことで成功体験を通じて自己肯定感の向上を図ることができると考えております。										
	人間関係 社会性	認知・行動や言語・コミュニケーションともリンクしますが、安心・安全な環境の中でスタッフや他者との関わりを通してルールの理解や適切な距離感など身につけてゆきます。正解・不正解という二極的な練習や療育ではなく、あいまいさを残しながら良い塩梅を探ることができればと考えております。学ぶということだけではなく、実践することで得ることができる感覚や感情を大切にしたいと思います。										
家族支援		随時、利用者や保護者からのご希望があれば面談を実施します。また、学校との連携（ケース会議や進路検討会）も実施しております。							移行支援		学校との連携（ケース会議や進路検討会）や知能検査の実施、情報提供書の作成と提出など可能な支援を実施しております。	
地域支援・地域連携		通学先の学校との連携、周辺地域や学校主催のお祭りへのボランティア参加など行っております。							職員の質の向上		しあわせを願う親の会を定期的に開催しております。スタッフならびに保護者の方が進路や将来の展望等を話し合う機会です。また、研修会や専門書による研修を随時実施しております。	
主な行事等		不定期ですが、教室設備を用いたゲーム大会など実施しております。										